



わたしたちがつくる
九州の景色。

KYUSHU REGIONAL DEVELOPMENT BUREAU



国土交通省 九州地方整備局

事務官採用案内

九州地方整備局の組織



組織構成

国土交通省

九州地方整備局

防災室・災害対策マネジメント室

総務部

企画部

建政部

河川部

道路部

港湾空港部

営繕部

用地部

事務所・管理所(46)

河川・道路関係事務所 (9箇所)

- ① 長崎河川国道事務所
- ② 熊本河川国道事務所
- ③ 八代河川国道事務所
- ④ 八代復興事務所
- ⑤ 大分河川国道事務所
- ⑥ 佐伯河川国道事務所
- ⑦ 宮崎河川国道事務所
- ⑧ 延岡河川国道事務所
- ⑨ 大隅河川国道事務所

河川関係事務所 (13箇所)

- ⑩ 筑後川河川事務所
- ⑪ 遠賀川河川事務所
- ⑫ 武雄河川事務所
- ⑬ 佐賀河川事務所
- ⑭ 本明川ダム工事事務所
- ⑮ 菊池川河川事務所
- ⑯ 川辺川ダム砂防事務所
- ⑰ 阿蘇砂防事務所

⑱ 山国川河川事務所

- ⑲ 川内川河川事務所
- ⑳ 筑後川ダム統合管理事務所
- ㉑ 緑川ダム管理所
- ㉒ 鶴田ダム管理所

道路関係事務所 (6箇所)

- ㉓ 福岡国道事務所
- ㉔ 北九州国道事務所
- ㉕ 有明海沿岸国道事務所
- ㉖ 佐賀国道事務所
- ㉗ 鹿児島国道事務所
- ㉘ 九州道路メンテナンスセンター

港湾空港関係事務所 (14箇所)

- ㉙ 下関港湾事務所
- ㉚ 北九州港湾・空港整備事務所
- ㉛ 博多港湾・空港整備事務所
- ㉜ 苅田港湾事務所
- ㉝ 唐津港湾事務所

㉞ 長崎港湾・空港整備事務所

- ㉟ 熊本港湾・空港整備事務所
- ㊱ 別府港湾・空港整備事務所
- ㊲ 宮崎港湾・空港整備事務所
- ㊳ 鹿児島港湾・空港整備事務所
- ㊴ 西之表港湾事務所
- ㊵ 志布志港湾事務所
- ㊶ 関門航路事務所
- ㊷ 下関港湾空港技術調査事務所

営繕関係事務所 (2箇所)

- ㊸ 熊本営繕事務所
- ㊹ 鹿児島営繕事務所

公園関係事務所 (1箇所)

- ㊺ 国営海の中道海浜公園事務所

技術事務所 (1箇所)

- ㊻ 九州技術事務所

事務官の役割

普段何気なく利用している『道』『川』『港』。

これらの景観を守り、利便性を高め、老朽化や災害から守る為に、地域の方の声に耳を傾けながら、一人ひとりが個性や力を発揮するとともに互いに連携し助け合い、事業をすすめています。

事業の流れ

用地取得

事業に必要な土地の取得や建物等の物件の移転に伴う損失補償についての交渉などを行います。



業行政

施工を担当する建設業社の許認可業務や、建設業社の経営事項審査、指導、監督を行い、建設業界の健全な発展に寄与します。



設計・積算

工事現場の様々な条件を考慮し、デザインや経済性、工法の選定等を検討。詳細な設計を行い、工事費用を算出します。



調査・計画

環境面、経済面等あらゆる視点から調査、検討を行い、事業を実施する際の最適な計画を立案します。



企画・事業調整

国土計画、地方計画に関する地域の話題やニーズを把握し、さらに長期的展望を持った事業の企画、構想の策定を行うとともに、他府省や各県などと事業計画を調整します。



技術開発

事業の合理化や効率化、安全性向上のための新技術の導入や開発、標準化を行います。



総務・人事・厚生

給与、人事管理や福利厚生など、職員の処遇と職場環境に関する業務を行います。



経理・契約

入札等により施工業者を決定し、契約を締結。また工事完了後の支払いや決算、備品の購入などを担当します。



品質確保

工事の発注に関して経済性に配慮しつつ、価格と品質が総合的に優れた技術の審査と、工事の検査に関する業務を行います。また、新技術活用の促進に関する業務を行います。



工事

施工にあたり品質や安全を確保するとともに、工事がスムーズに進むよう指導、監督、地元との調整などを行います。



機械

主に機械設備に関する設計や施工、維持管理を行います。また災害対策用機械の開発や導入を行います。



防災

災害を未然に防止するとともに被害を最小限にとどめるための情報収集や早期復旧、支援体制の確立に取り組んでいます。



電気通信

電気・通信設備、災害対策機器等の計画や整備、活用、保全などを行います。



維持・管理

河川やダム、道路などの点検やメンテナンスを行い、また河川や道路の適切な利用のための許認可業務を行います。さらに、災害に備えた活動も担当します。



赤枠は事務官が主体となって実施している業務
緑枠は事務官と技官が協力して実施している業務



九州地方整備局では、職員の生活を支えるための総務系業務が不可欠であり、その業務内容は多岐にわたります。

本局では主に総務部が、管内の事務所等の出先機関では総務課がこれを担っています。

国土交通省としての使命を全うするには、職員が働きやすい環境を整えることが大切です。

総務系業務は、組織を内部から支える業務です。

こうした業務は、直接的に国土交通省の任務に携わるわけではありませんが、質の高い行政サービスの提供には、必要不可欠です。

組織のパフォーマンスや仕組みを変える大きな可能性がある仕事といえます。



主な業務の紹介

●人事課

人事課は、サービス、人事異動、採用、給与、勤務時間管理、研修、人事評価制度などの業務を担当しています。

●総務課

総務課は、組織内部の調整、渉外、広報、イベント運営、文書管理、庁舎管理などの業務を担当しています。

●厚生課

厚生課は、健康安全管理、宿舍、公務災害補償、共済事務など、福利厚生に係る事務を担当しています。

出先機関である事務所では、総務課が上記の仕事を行っています。職員の勤務時間や福利厚生等の業務の他にも、式典の運営に携わることもあります。



Information

研修について

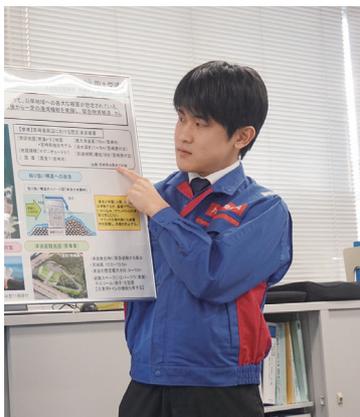
九州地方整備局では、研修も充実しており、各業務・役職などに応じた研修を受けることができ、基礎～専門的な知識の習得及び能力の向上を図ることができます。

また、研修の多くは九州技術事務所を受講しますが、東京の国土交通大学などで行われるものもあります。



職員を支える、 総務系業務!!

総務系業務は、職員を支える「縁の下の力持ち」として欠かせない存在です。デスクワーク中心と思われがちですが、技術系職員と現場を訪れる機会もあります。工事の進捗や内容を確認することで、手当の支給や旅費の支払い手続きに役立つほか、外部との調整や広報活動につながります。事務系職員でありながら現場と関わり、国土交通省九州地方整備局の一員として地域のインフラを支えている実感が得られるのは、この仕事ならではの大きな魅力です。



受験生への メッセージ



九州地方整備局の仕事は、道路や河川、港湾、空港などのインフラ整備を通じて、災害から人々の命を守り、社会の発展を支える重要な役割を担っています。インフラ整備には、防災、経済活性化、にぎわい創出など多角的な視点が求められますが、共通する目標は「人々の生活を守る」ことです。難しく感じるかもしれませんが、目指すべき方向はシンプルで明確です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています!

Message

ある一日のスケジュール

8:30

出勤

- ・課内ミーティング
- ・メールチェック
- ・委託運転手と本日の運行予定の確認



午前

見学会でパネル説明

港の重要性を伝えることも業務の一環です！
撮影した写真は許可を取ってHPやSNSに掲載、
広報活動に使用します。

12:00

ランチタイム

午後

- ・給与関係の諸手続き
- ・健康診断の手続きやカウンセリングの調整
- ・出張旅費の精算



17:15

終業

退庁！上司や同僚と飲みに行くこともあります。

担当業務について教えてください！

職員の給与や手当、健康管理、宿舍の入退去手続きや維持管理、非常勤職員や公用車の運行委託に関する手続き、文書管理、広報など、事務所全体を支えるような幅広い業務を担当しています。専門知識が求められる場面もありますが、上司や同僚と協力しながら仕事ができる環境です。職員が安心して職務に専念できるよう、日々業務に取り組んでいます。





経理業務では、事業執行や組織運営のための予算の執行管理や支払書類の審査などを行います。

契約業務では、法律や規則に則り工事や調査をする業者との契約手続きを行います。

経理・契約業務は、様々な法律や規則等に基づき行っています。

そして、国土交通省は、公共事業を発注する最大規模の官庁です。工事の規模、発注金額の規模ともにトップクラスと言えます。



主な業務の紹介

●経理

国は、毎年度、国会で可決された予算の範囲内において、支出を行う必要があります。予算の使い道は適切であるか、決められた予算の範囲内であるか等、予算管理を行うと同時に、事業課の適切な予算執行を助けます。

また、支出だけではなく、収入の管理も行います。道路管理業務の一つである、道路の占用許可の際に発生する許可料や特殊車両の通行許可に係る手数料等が国の収入となります。

物品の調達や工事契約の内容を審査する、支払い事務を行う、帳簿を管理する、収入の管理をする、次年度に必要な予算を検討する、といった業務があります。

●契約

国が契約を行うには、工事や、その工事の基礎となる設計や調査の業務、物品等の購入に至るまで、法律や規則等にのっとり公明正大な手続きが必要です。

様々な手続きを適正に行った上で、契約を行う相手を決定し、それぞれの内容に即した契約を締結します。

より多くの者が契約できる機会を得られるよう、発注内容を公にする、契約を行う相手を選ぶ入札行為を実施する、契約を行う相手と交わす契約書を作成する、といった業務があります。

Information

税金を預かる仕事!!

新しい堤防を作って街を守る、歩道を整備して歩行者の安全を守る。

みなさん身の回りにはどのような公共事業があるでしょう？

公共事業は、国民の税金を使って行うものであり、国民の目が向けられています。経理・契約業務に携わるといことは、国民の税金を預かるということでもあります。

専門性の高い仕事であり、研修制度も充実しています。

法律に基づく 経理・契約業務

関わった事業が完成して、公共物として利用されているところを見るとやりがいを感じます。九州地方整備局での仕事の魅力は、自分たちが関わった事業が形に残り、未来まで私たちの生活をつなげていけることだと思います。実際に携わった事業の現場に行くと、毎回、事業規模の大きさに感動します。人々の安心安全を守るだけでなく、その上でよりよい九州にしていけるために欠かせない大事な仕事だと思います。日々の業務に励んでいます。



受験生への メッセージ



最初は、初めての仕事、慣れない言葉に戸惑うことも多々ありましたが、上司やまわりの方々が優しく教えてくださるので、日々穏やかに楽しく働いています。また、入省してしばらくは研修や現場見学に行く機会が充実していてたくさん知識を得られるので、不安に思う必要はありません。私自身、何も知識がない状態で入省して、日々勉強中です。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。

Message

ある一日のスケジュール

9:15

出勤

メールを確認して、その日一日の仕事内容を整理します。

午前

支払書類の確認や帳簿の記入。



12:00

ランチ！

午後

国土交通本省から作成依頼された調査物の仕事。



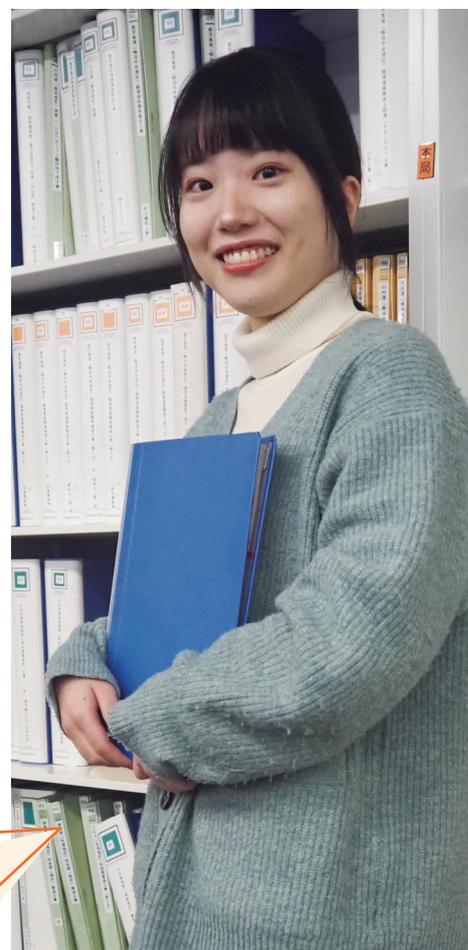
18:00

終業

定時退庁後は、家でのんびり過ごします。

担当業務について教えてください！

予算の管理をする仕事をしています。港や空港を整備するためには、整備工事を担当する請負業者に支払うための予算が必要となります。私の係では、支払いのために割り当てられたお金の管理をしています。請負業者と契約した金額や支払った金額を見て、予算管理の帳簿を記入します。1円でも誤差があってはいけないので、丁寧な仕事を意識しています。また、予算について他省庁と調整をすることもあります。





九州地方整備局の出先機関である事務所には、用地課があり、事務官が用地事務に従事しています。

本局にある用地部は、管内の事務所の用地事務を統括しています。

公共事業を実施するためには、土地が必要です。

土地を取得し、建物等を移転していただくためには、「**正当な補償**」を行うことが基本となります。

「**正当な補償**」とは、「**私有財産は、正当な補償の下にこれを公共のために用いることができる。**」とされている日本国憲法29条3項をもとに国民全体が公平の負担を行うという意味での「**補償の原則**」のことです。

主な業務の紹介

河川やダム、砂防施設、道路、公園、港湾、空港などの社会資本整備に必要となる用地を計画的に確保するために、適正公平な補償により用地取得を行うことが「**用地業務**」です。



公共事業の鍵、 用地業務!!

土地所有者の方などに補償内容の了解をいただき契約ができた際は、とても嬉しいです。契約していただいた土地は、事業のため工事施工され道路等になるので、完成した現地を見ると達成感を感じます。また、用地事務は事務所内での仕事だけでなく、現地立会、用地協議や外部の行政機関との打合せなどで現場に出る機会も多くあります。用地事務に携わっていないと知らなかった法律を理解し手続きを行うため、新しい知識が増えて、とてもやりがいを感じます。



受験生への メッセージ



九州地方整備局の仕事は、道路整備や河川管理など私たちの生活に密接に関わりがあります。用地事務は、事務官が公共事業の実施に直接携わることのできる業務です。地域の方と接する機会が多く、他の課では体験できないような仕事をしています!他にも事務系職員が所属する課もありますので、興味のある方は是非、個別説明会や官庁訪問にご参加ください!皆様とお会いできる日を楽しみにしています。

Message



ある一日のスケジュール

9:15

出勤

メールの確認後、1日のスケジュール確認。

午前

土地所有者宅へ訪問。
(補償内容の説明)



12:00

ランチタイム

現場近くのお店でランチ♪

午後

事務所に戻って、用地事務作業。
(記録簿の作成や土地売買契約に向けての準備など)



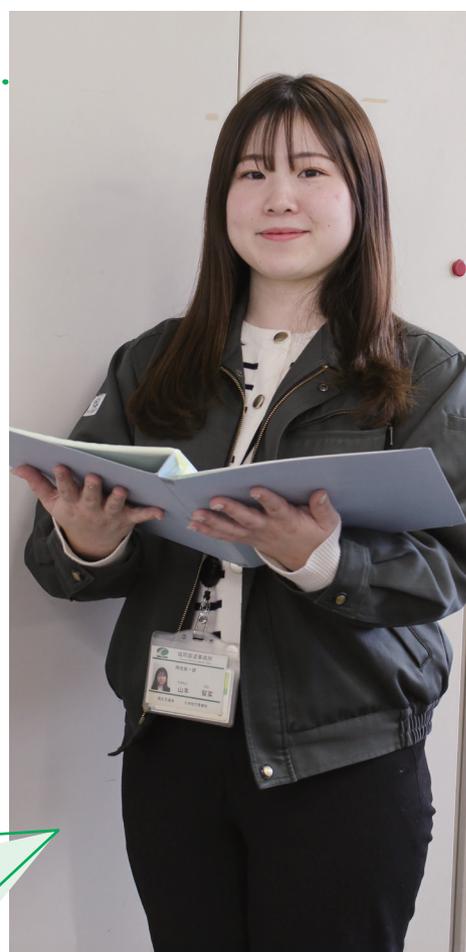
18:00

終業

終業後は、友人や職場の方とご飯に行ったり、最近では地域のバレーボールチームに参加しています!

担当業務について教えてください!

用地取得に関する事務(用地事務)を担当しています。業務内容としては、現在、福岡国道事務所管内の国道208号(みやま市~大川市)や国道209号(みやま市~久留米市)における歩道整備事業、交差点改良事業を行うために必要な土地(用地)取得を行っています。具体的には、用地測量・物件調査を委託する業務や補償金算定の確認、用地協議、法務局への登記手続きなどを日々行っています。





九州地方整備局では、道路、河川、港湾、公園等の公共施設の管理を行っています。「作る」だけでなく、「管理」していくことが人々の安全な生活に繋がっています。

地域住民や利用者が河川・道路・港湾・公園等を安全で快適に利用できる環境を整えることが、管理業務に携わる職員の重要な役割となります。

主な業務の紹介

●河川管理

河川は、一級、二級といった河川の種類毎に管理者が区分されており、国では一級河川の内、都道府県等が管理するよう指定した区間以外の河川を管理しています。

・河川敷地等の占用許可

河川に橋や通路等を設置したり、公園等に利用したりする場合には、河川管理者である国の許可が必要となります。河川管理者は申請内容を適正に審査し、許可を行います。

・不法行為及び危険行為に対する指導

河川管理者の許可を得ずに、河川敷地に畑や小屋を設置するといった不法占用や不法投棄については是正指導を行います。

●港湾管理

国が整備した防波堤や岸壁などの港湾施設を港湾管理者（地方自治体等）へ管理委託を行います。

また、港湾内の公有水面の埋立ての認可に関する事務を行います。

●公園管理

全国には、約97,000箇所の都市公園があります。このうち、国家的記念事業や広域的な見地などから設置するものについては、国営公園として国（国土交通省）が整備、管理を行っています。

現在、国営公園は北海道から沖縄まで17箇所が開園しており、九州（沖縄を除く）においては、海の中道海浜公園と国営吉野ヶ里歴史公園の2箇所があります。

●道路管理

道路は、管理者が、管理する道路の区域を指定しています。

・道路の占用許可

道路に電柱・水道管を設置するには、道路管理者である国の許可が必要となります。道路管理者は申請内容を適正に審査し、許可を行います。

・道路敷地境界の明示

道路に接する土地の所有者が、その境界を明らかにしたい場合、道路管理者に境界明示の申請を行うことができます。道路管理者は、申請を受けると、書面で境界を明示します。

Information

ヘリコプター「はるかぜ」



災害現場にいち早く駆けつけて、上空から撮影した被災箇所の画像をリアルタイムで送信することができます。

日本全国どこからでも、安定した精細な撮影をすることが可能です。

VRではるかぜ号の中をチェック!



やりがいを感じる 管理業務!!

占用許可申請の審査・許可は、申請者の事業の進捗にもかかわる重要な業務だと思います。そのため、申請件数が多いときにはよりスピード感が求められますが、それらを適切に処理し実際に道路に設置された占用物件を見かけたときには、自分の仕事が社会で重要な役割を果たしていることを感じます。また、防災体制時は長時間防災対応に当たることもありますが、地域の暮らしに直結した責任のある仕事で、やり遂げたときにはやりがいを感じます。



受験生への メッセージ



九州地方整備局で働くことの大きな魅力は、九州各地の地域づくりに携われることに加え、風通しの良い職場環境が整っていることだと思います。入省後どう仕事をこなしていくのか、職場になじめるのか不安に思う方もいるかもしれませんが、ここには優しく助けてくれる人がたくさんいます。九州が好きな方、九州各地の事業に携わることに興味がある方は、安心して進路の候補にさせていただきたいと思います。九州全体が地元みたいになって楽しいですよ(^^)

Message

ある一日のスケジュール

8:30

出勤

1日のスケジュールを整理。



午前

書類審査

日々提出される道路占用許可申請書の内容を確認します。

12:00

ランチタイム

お弁当を食べて、昼寝をします。

午後

自治体と打ち合わせ

市町村の方と、事業に伴い必要になる道路占用について打合せを行います。



17:15

終業

家に帰って趣味の時間を満喫します。

担当業務について教えてください！

道路を利用する方々が安全に利用できるように道路環境を整える業務を担当しています。たとえば、道路に一定の施設(水道管や通信線、足場など)を設置し継続して使用するための占用許可申請の審査では、公共性や計画性、安全性の視点から道路利用者や地域への影響を考慮して審査します。また、台風など災害時は、道路の監視や関係機関からの情報収集、SNSや道路情報板などによる情報発信など、被害を防ぐための防災対応にも当たります。





建政部では、都市部から地方部まで、活力ある安全で快適なまちづくり・住まいづくりに取り組んでいます。

あわせて地域のインフラ整備・維持管理等を担い、災害時には復旧復興の役割を果たす「地域の担い手・守り手」である建設産業の健全な発展を推進しています。建政部も、事務官が大いに活躍している部署です。

建政部は、地域が主役となった「まちづくり・住まいづくり」を推進するために、道路・公園・公営住宅などのハード整備から地域のまちづくり活動に対するソフト面の支援まで、横断的かつ総合的な支援を実施しています。

また、国民生活に密接に関連するインフラや住宅・マンション等の整備・維持管理を担い、災害時の復旧復興の役割を果たす「地域の担い手・守り手」である各建設産業（建設業・不動産業・マンション管理業・建築士など）の健全な発展を推進しています。



主な業務の紹介

まちづくり行政

地方公共団体が行う都市整備（街路、公園、市街地開発等）に対する助成都市計画制度、土地収用法に基づく事業認定に関すること

住まいづくり行政

地方公共団体が行う住宅や居住環境の整備に対する助成建築規制、宅地開発に関すること

建政部

不動産・建設産業行政

建設業、建設関連業、不動産業の許認可・指導監督、地価公示、一級建築士の登録・監督に関すること

Information

採用関係のイベントについて

九州地方整備局では、志望者の方へ向けたイベントを開催しています！



国家一般職受験者向けの業務説明会を実施しています。詳しくは九州地方整備局 採用HPをチェック！



内定者向けの職場体験イベントの様子。職場の空気を感じてもらい、内定者同士の繋がりをつくってもらっています。

専門知識で九州の 建設業の担い手確保

事業者の方にお話を伺う機会があり、「特定技能生がよく働いてくれるおかげで、大変助かっている」と聞いたときは、自分の仕事が役に立っていることを知ることができて大変嬉しかったです。また、担い手確保の一環で、高校へ赴き「学校キャラバン」という出前授業を行っています。建設業の魅力発信やイメージアップに携わることができたこともそうですが、自分自身も建設業への理解を深める貴重な機会になりました。



受験生への メッセージ



九州地方整備局で行う事業は、人々が毎日使用する道路や河川、港湾などのインフラ整備に直接繋がるため、仕事の規模の大きさに驚くことばかりです。勉強の日々ですが、相談に乗ってくれる上司や優しく教えてくれる先輩たち、話やすい同僚のおかげで毎日楽しく元気に働くことができます。休暇もとりやすく、プライベートも充実することができます。ぜひ一度、官庁訪問にお越しください。

Message



ある一日のスケジュール

9:15

出勤

メールを確認し、1日の業務予定を整理します。



午前

特定技能外国人の受入計画を審査します。

12:00

ランチタイム

お弁当を食べたり、同僚と雑談して過ごします。



午後

事業者の方からの問い合わせ対応や、書類審査を引き続き行います。不明な点があれば上司に相談し、解決します。



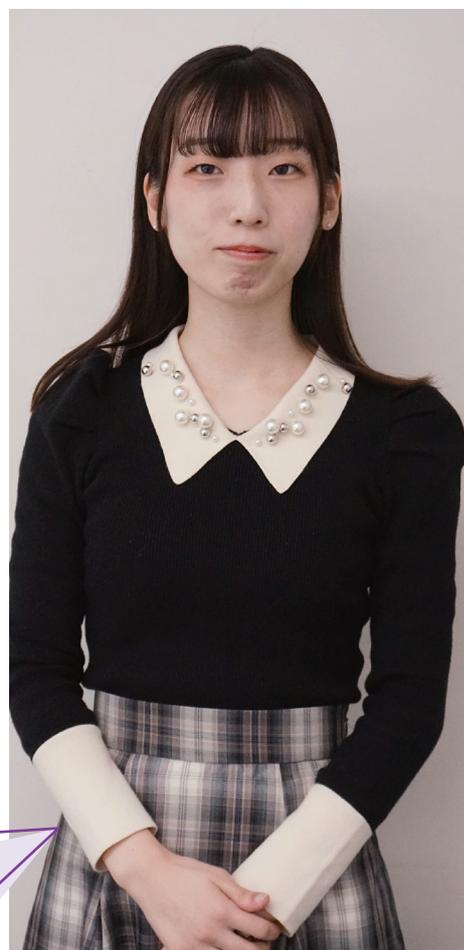
18:00

終業

定時退庁し、趣味のキックボクシングで汗を流します。

担当業務について教えてください！

建設業の担い手確保の一環である特定技能外国人の受入計画審査を主に担当しています。建設業において重要な労働力であり異国の地で働く彼らに、その経験や技術に見合う給料が支払われているか、受け入れに適した企業であるかなどを細かくチェックしています。他にも、建設業許可や経営事項審査などの書類審査業務、法令を適正に遵守しているかを確認する立入検査なども行っています。



06 防災業務



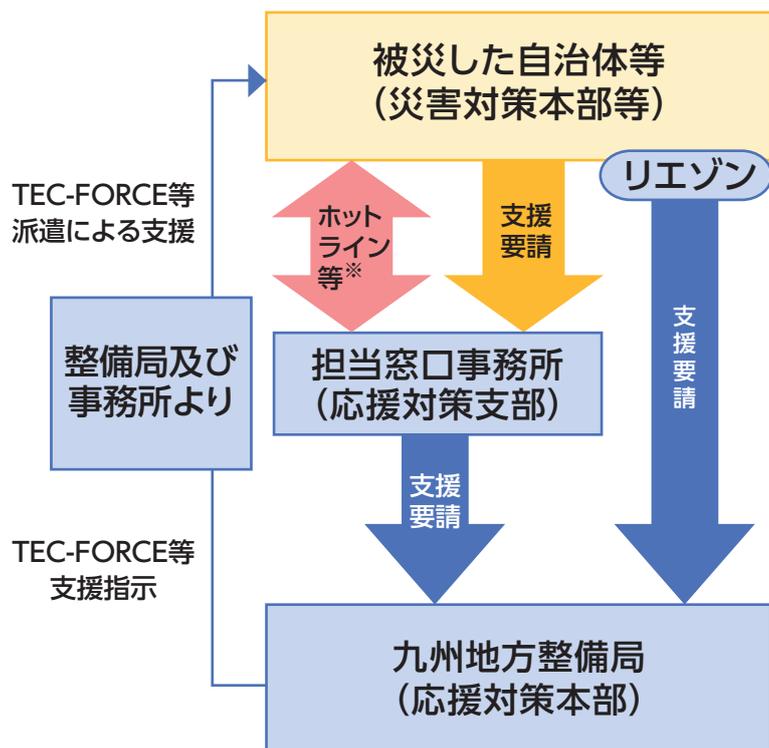
九州地方整備局では、災害が発生又は発生するおそれがある場合に、直ちにリエゾン(災害対策現地情報連絡員)やTEC-FORCE(緊急災害派遣隊)を派遣し、「被災状況の迅速な把握」や「被害の発生及び拡大の防止」、「被災地の早期復旧」などに取り組み、地方公共団体等を支援します。



事務官が主に活躍するリエゾンでは

- 自治体の被害状況等の情報収集
- 自治体の被害状況や支援要請を災害対策本部に伝達
- 災害対策本部より支援内容について連絡後、支援内容をリエゾンから自治体に伝達ということを行います。

自治体の要請によっては九州地方整備局が所有する防災ヘリコプターを派遣することもあります。大規模自然災害が発生して自治体職員だけでは対応が困難な場合に、いち早く被災地に向き被災した自治体を応援・支援します。



※ 災害発生時またはその恐れがある場合は、担当窓口事務所から自治体等へ支援要請の確認をします。



入省5年以内の若手職員がみなさんの疑問や不安に回答します!

九州地方整備局を志望した理由は何かですか?



趣味を通じてインフラ整備に関心を持ち、加えて熊本地震を契機に防災、減災に貢献したいと考えたからです。 **令和4年入省 Iさん**

地域の方々の生活を守る仕事に携わりたいと考えたからです。また、官庁訪問に伺った際に職員の方の丁寧なご説明があり、職員同士の雰囲気がとても良く感じました。 **令和5年入省 Oさん**

やりがいは何ですか?



自分の業務が住民の生活を支えていることを実感できることです。 **令和5年入省 Oさん**

私たちの生活に欠かせない港や空港などに携わり、国民の方々へ利便性を提供出来る事です。 **令和6年入省 Iさん**

職場はどんな雰囲気ですか?



上司が優しく相談に乗ってくれるので、1人で不安を抱えずに仕事ができます。近年は若手職員も増えているので、縦の関係だけでなく横の関係も作りやすいです。 **令和3年入省 Dさん**

落ち着いていて和やかな雰囲気です。上司や同僚が優しいので、困ったことがあっても相談しやすく安心して働いています。 **令和4年入省 Tさん**

休みは取りやすいですか?



取れます!取りやすいので旅行などのプライベートの予定も立てやすいです。 **令和4年入省 Aさん**

普段から上司と業務の進捗状況や休暇予定を共有してるので取りやすいです! **令和5年入省 Yさん**

同期と仲良くなれますか?



とても仲がよく、様々な課、事務所に同期が所属しているため、相談しやすく、業務上でもとても頼りになります。 **令和4年入省 Kさん**

研修や仕事で関わっていくため、とても仲良く、楽しく仕事をしています。また、休みの日もたまに同期と集まって、遊んだりしています。 **令和6年入省 Mさん**

入省にあたりどんな準備が必要ですか?



特に必要な資格等はありません。業務については、研修で勉強したり、業務の中で上司が教えてくれるので安心してください! **令和4年入省 Aさん**

“業務説明会や官庁訪問で様々なご質問にお答えしています。ぜひ、ご参加ください! 皆さんと一緒に働くことができる日を楽しみにしています!”



 国土交通省 九州地方整備局

〒812-0013

福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 福岡第二合同庁舎
TEL:092-471-6331 (代表)

<https://www.qsr.mlit.go.jp/>



 九州地方整備局
Instagram



 九州地方整備局



 九州地方整備局
採用情報



 九州地方整備局
YouTube

